

事業シート(令和5年度決算ベース。令和6年6月作成。担当課名は令和6年度時点)

全体 通番	款	項	目	事業コード	会計区分	事業名称	R5予算事業名 (5か年計画の事業名称 と異なる場合に記載)	事業開始 年度	担当課名	R5事業費合 計 (千円)	R5担当 正職員 (人)	R5再 任用職 員 (人)	R5臨時 職員等 (人)	R5総事業費 (人件費を含 む) (千円)	うち一般財源 (千円)	ページ
440	12	1	1	[00000468]	一般会計	市債元金償還金		平成16年度	財政課	1,791,075	0.1	0	0	1,791,653	1,752,620	3
441	12	1	2	[00000469]	一般会計	市債利子償還金		平成16年度	財政課	68,156	0.1	0	0	68,734	68,461	5
442	12	1	3	[00000471]	一般会計	公債諸費		平成16年度	財政課	26	0.1	0	0	604	604	7

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		市債元金償還金										事業開始年度				平成16年度					
												戦略 該当	×			市民提 案関連	×				
上位施策事業名												5計No.									
												5か年計画上の 事業期間(令和)									
根拠法令等		地方財政法								この事業の 全体計画											
関係個別計画名												担当課名				財政課					
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務						係名				財政係					
実施の背景		地方債を活用し、発行年度の財源を確保するとともに、財政負担を長期に分割することで、世代間の負担の均衡を図っている。																			
目 的 (何をどうしたいの か)		市債の借入先に対して、元金の償還を行う。																			
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	財務省、地方公共団体金融機構、銀行その他														対象者数(全住民に対する割合)					
																0 人 (0.0 %)					
	実施方法	1直接実施				1直接実施															
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金				直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)											
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年 計画の内容																				
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)			
						公債残高及び支払期 限を正確に把握し元金を 償還する。				公債残高及び支払期限 を正確に把握し元金を償 還した。				公債残高及び支払期 限を正確に把握し元金を 償還した。				公債残高及び支払期 限を正確に把握し元金を 償還した。			
関連事業 (同一目的 事業等)																					
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
		事業費合計 千円				1,839,099 千円				1,791,075 千円				1,922,122 千円				1,993,859 千円			
		内訳				・市債元金償還金 1,839,099,000円				・市債元金償還金 1,791,074,958円				・市債元金償還金 1,922,121,654円				・市債元金償還金 1,993,859,102円 (長期 償還金 1,992,839,102円 繰上償還金 1,020,000 円)			
	人件費	担当正職員		人	0 千円	0.1	人	578 千円	0.1	人	578 千円	0.1	人	578 千円	0.1	人	555 千円				
		再任用職員		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	千円				
財源	内訳	会計年度任用 職員等		人	報酬は事業費欄に記 載	0.0	人	報酬は事業費欄に記 載	0.0	人	報酬は事業費欄に記 載	0.0	人	報酬は事業費欄に記 載	0.0	人	報酬は事業費欄に記 載				
		合計	0.0	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人					
		総事業費	0 千円		1,839,677 千円		1,791,653 千円		1,922,700 千円		1,994,414 千円										
		国県支出金	千円		2,386 千円		5,163 千円		6,734 千円		8,123 千円										
		地方債	千円		128,780 千円		33,870 千円		20,942 千円		115,580 千円										
	その他特財	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	一般財源	0 千円		1,708,511 千円		1,752,620 千円		1,895,024 千円		1,870,711 千円											
	財源合計	0 千円		1,839,677 千円		1,791,653 千円		1,922,700 千円		1,994,414 千円											

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		市債元金償還金						事業開始年度		平成16年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度			
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
				/	/	/	/	/	/	/		
		現況値の時点				設定根拠						
		単位当たり コスト	総事業費	/		千円						
	事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度		
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点				設定根拠							
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	償還計画に基づき、元金を償還する。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)												
特記事項												

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		市債利子償還金										事業開始年度				平成16年度					
												戦略 該当	×			市民提 案関連	×				
上位施策事業名												5計No.									
												5か年計画上の 事業期間(令和)									
根拠法令等		地方財政法								この事業の 全体計画											
関係個別計画名												担当課名		財政課							
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務						係名		財政係							
実施の背景		地方債を活用し、発行年度の財源を確保するとともに、財政負担を長期に分割することで、世代間の負担の均衡を図っている。																			
目 的 (何をどうしたいの か)		市債の借入先に対して、元金に係る利子の償還を行う。																			
事業 概要	対 象 (誰・何を 対象に)	財務省、地方公共団体金融機構、銀行その他												対象者数(全住民に対する割合)							
		0 人 (0.0 %)																			
	実施方法	1直接実施				1直接実施															
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年 計画の内容																				
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)			
						公債残高及び支払期 限を正確に把握し利子を 償還する。				公債残高及び支払期限 を正確に把握し利子を償 還した。				公債残高及び支払期 限を正確に把握し利子を 償還した。				公債残高及び支払期 限を正確に把握し利子を 償還した。			
関連事業 (同一目的 事業等)																					
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
		事業費合計		千円		68,824 千円		68,156 千円		75,845 千円		87,341 千円									
		内訳		・市債利子償還金 68,824,000円		・市債利子償還金 68,155,999円		・市債利子償還金 75,845,360円		・市債利子償還金 87,340,691円											
		担当正職員		人	0 千円	0.1 人	578 千円	0.1 人	578 千円	0.1 人	578 千円	0.1 人	555 千円								
		再任用職員		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	千円								
	人件費	会計年度任用 職員等		人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載								
		合計		0.0 人		0.1 人		0.1 人		0.1 人		0.1 人									
総事業費		0 千円		69,402 千円		68,734 千円		76,423 千円		87,896 千円											
財源 内訳	国県支出金		千円		113 千円		273 千円		512 千円		810 千円										
	地方債		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円										
	その他特財		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円										
	一般財源		0 千円		69,289 千円		68,461 千円		75,911 千円		87,086 千円										
	財源合計		0 千円		69,402 千円		68,734 千円		76,423 千円		87,896 千円										

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		市債利子償還金						事業開始年度		平成16年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度			
					/	/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/		
				/	/	/	/	/	/			
		現況値の時点				設定根拠						
	単位当たり コスト	総事業費	/		千円							
	事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度		
					/	/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/		
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	償還計画に基づき、元金に係る利子を償還する。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)												
特記事項												

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		公債諸費										事業開始年度		平成16年度								
												戦略 該当	×		市民提 案関連	×						
上位施策事業名												5計No.										
												5か年計画上の 事業期間(令和)										
根拠法令等										この事業の 全体計画												
関係個別計画名												担当課名		財政課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務						係名		財政係								
実施の背景		地方債の償還計画、交付税算入、予算、決算など、地方債に関連する事務を執行する。																				
目 的 (何をどうしたいの か)		地方債に関する適正な事務執行を行う。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	地方債の管理										対象者数(全住民に対する割合)										
												30,853 人 (100.0 %)										
	実施方法	1直接実施																				
		2業務委託(全部・一部)		株式会社ディー・エス・ケイ																		
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)														
	2貸付(貸付先)																					
	第4次5か年 計画の内容																					
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)						
				起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。				起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。				起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。				起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。						
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)						
		事業費合計		千円		27 千円		26 千円		26 千円		26 千円		26 千円								
		内訳				・起債管理システム保守委託料 27,000円		・起債管理システム保守委託料 26,400円		・起債管理システム保守委託料 26,400円		・起債管理システム保守委託料 26,400円		・起債管理システム保守委託料 26,400円								
	人件費	担当正職員		人	0	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	578	千円	0.2	人	1,111	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載	
	合計		0.0	人			0.1	人			0.1	人			0.1	人			0.2	人		
総事業費		0 千円		605 千円		604 千円		604 千円		604 千円		604 千円		1,137 千円								
財源 内訳	国県支出金				千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円							
	地方債				千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円							
	その他特財				千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円							
	一般財源		0 千円		605 千円		604 千円		604 千円		604 千円		604 千円		1,137 千円							
	財源合計		0 千円		605 千円		604 千円		604 千円		604 千円		604 千円		1,137 千円							

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		公債諸費							事業開始年度		平成16年度		
									戦略 該当	×		市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		起債システム保守(様式改正に係るプログラム修正等)	1	件	/	/	1	1	/	1	/	1	/
			現況値の時点		令和2年度		設定根拠		業務内容				
					/	/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/		/		/		/	
		現況値の時点				設定根拠							
	単位当たりコスト	総事業費	/		千円								
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
					/	/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/		/		/		/	
	現況値の時点				設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充								
	今後の事業の方向性、課題等	システム等を有効に活用し、今後も地方債に関する適正な事務執行を行う。 当面の間は現行システムを継続使用することとするが、システムが多様化する中で、今後、事務効率や運用コストを検証しながら、更新を見据えて情報収集に努める。											
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)													
特記事項													